



**JL 例**

土石流危険渓流	
急傾斜地崩壊危険箇所	
土砂災害時の避難場所	
町内会区域界	

S=1:3,000

0 100 200 300 400 500 (m)

この図は「札幌市防災計画(2019年(平成31年)版)」を基に作成しています。町内会区域界は「札幌市南区町内会区域図(平成13年12月、札幌市南区市民部)」より転写しています。避難場所は平成18年7月現在(札幌市危機管理対策)の情報が示されています。土石流危険渓流は「札幌市防災計画(平成6年および平成7年)」を基本とした調査(平成13年度および平成14年度実施)に基づき、急傾斜地崩壊危険箇所は「札幌市防災計画(平成13年度および平成17年度)調査結果」に基づき作成されています。なお、土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律に基づき、国土交通省の調査により、被害が予想される範囲等は変更となります。出力された図面がA3版の場合の図面縮尺は、図中に表示されている縮尺の数値とは異なりますので、数字の下に示してある「スケール」をご参照ください。

平成18年12月 北海道札幌土木建築事務所作成